

お知らせ

いのちとくらしをまもる
防災減災



国土を整え、全力で備える
国土交通省
中国地方整備局
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism
Chugoku Regional Development Bureau

記者発表資料

令和2年10月22日

同時発表先：合同庁舎記者クラブ、鳥取県政記者会、島根県政記者会、岡山県政記者クラブ、広島県政記者クラブ、山口県政記者会、山口県政記者クラブ、山口県政滝町クラブ、中国地方建設記者クラブ

令和2年度 地震・津波対策訓練を実施します ～ 南海トラフ巨大地震に備える ～

国土交通省中国地方整備局では、南海トラフ巨大地震を想定し、以下のポイントで訓練を実施します。

- ① 管内 29 事務所、関係機関 21 団体の連携
- ② 地震発生後の迅速で的確な被災情報の入手と情報共有
- ③ TEC-FORCE 派遣など管内及び管外の自治体への支援や情報収集
- ④ 被災箇所の応急対策案の策定と実施

○ 訓練日時 令和2年10月29日（木） 9：30～15：00

○ 訓練場所

- ・本 局（災害対策本部） 広島合同庁舎2号館8階災害対策室
- ・事務所等（災害対策支部） 管内の各事務所および管理所内に設置（28支部）

○ 主な訓練内容（別紙「3. 主な訓練スケジュール」を参照）

○ 取材対応 （別紙「4. 取材について」を参照）

○ 問い合わせ先

国土交通省中国地方整備局

電話番号（082）221-9231（代表）

（担 当） 総括防災調整官
防災室長

ひらやま かずひろ
平山 和弘 （内線2119）
ふじい いさお
藤井 勲 （内線2151）

（広報担当窓口） 広報広聴対策官
企画部 環境調整官

かとう こうじ
加藤 浩士 （内線2117）
ごとう としひさ
後藤 寿久 （内線3114）

訓練概要

1. 訓練参加機関

【中国地方整備局】 本局(防災室・災害対策マネジメント室・総務部・企画部・建政部・河川部・道路部・港湾空港部・営繕部・用地部)、防災技術センター(中国技術事務所)、中国道路メンテナンスセンター、22 事務所(河川・道路・公園・港湾空港) および 5 ダム管理所

【県、政令指定都市、港湾管理者】 中国 5 県(鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県)、政令指定都市 2 市(岡山市、広島市)、境港管理組合、呉市

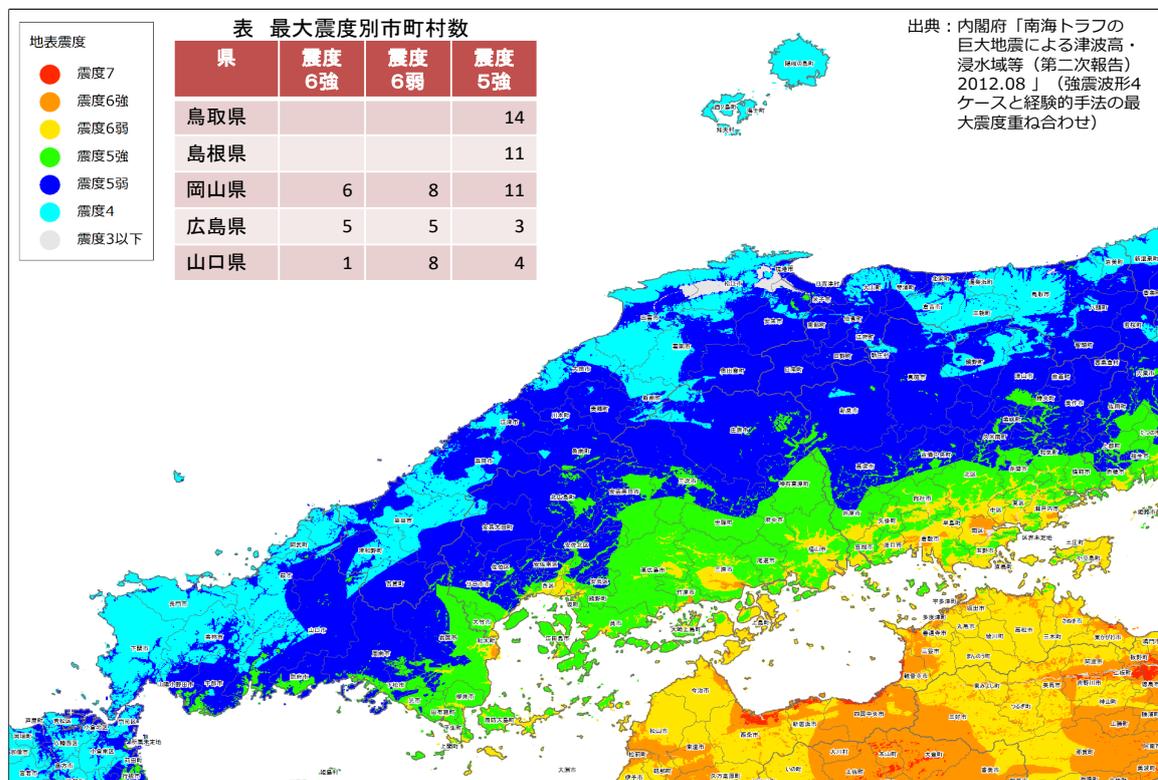
【関係機関】 国土地理院中国地方測量部、中国運輸局、気象庁広島地方气象台、第六管区海上保安本部、第七管区海上保安本部、第八管区海上保安本部、陸上自衛隊中部方面總監部、陸上自衛隊第 13 旅団、西日本高速道路(株)、本州四国連絡高速道路(株)、日本放送協会広島放送局

2. 訓練想定(想定災害)

地震名 : 南海トラフ巨大地震(東海・東南海・南海地震等の同時発生)

震源・規模 : 和歌山県南方沖 100km(プレート間地震)、マグニチュード 9.1

発生日時 : 令和 2 年 10 月 29 日(木) 9:00



3. 主な訓練スケジュール

- 09:00 地震発生
- 09:30 ≪訓練開始≫局長訓示
- 09:40 頃 災害対策本部会議(第1回)
- 09:45 頃～ 点検状況、被災状況等の報告ほか
- 11:30 頃～ 災害対策本部会議(第2回)
- 12:00 頃～ (昼休憩)
- 13:00 頃～ 点検状況、被災状況等の報告ほか
- 14:00 頃～ 災害対策本部会議(第3回)
- 14:45 頃～ ≪訓練終了≫

4. 取材について

- 1) 取材については中国地方整備局および管内事務所のみとし、その他の関係機関への取材はご遠慮願います。
- 2) 訓練は全て公開で実施します。訓練中の撮影は可能です。ただし、訓練の妨げにならないよう、担当者の指示に従ってください。
- 3) 庁内への入館は、別途入館の手続きが必要となりますので、余裕をもって来庁してください。
- 4) 訓練の当日、防災体制をとる必要が生じた場合は、訓練を中止する場合があります。
- 5) 新型コロナウイルス感染症対策として以下に留意して下さい。
 - ・手洗いとマスク等(せき、くしゃみ等を防止できるもの)の着用の徹底
 - ・入室時には検温を実施させていただきます。熱がある方(37.5度以上)は入室をお断りさせていただきます。
 - ・発熱など風邪のような症状がある場合には、参加を控えて頂きますようお願いいたします。